

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成19年5月31日(2007.5.31)

【公開番号】特開2005-301065(P2005-301065A)

【公開日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2005-042

【出願番号】特願2004-119328(P2004-119328)

【国際特許分類】

G 02 B	21/18	(2006.01)
G 01 N	21/01	(2006.01)
G 01 N	21/64	(2006.01)
G 02 B	21/06	(2006.01)
G 02 B	21/36	(2006.01)
G 02 B	26/10	(2006.01)

【F I】

G 02 B	21/18	
G 01 N	21/01	Z
G 01 N	21/64	E
G 02 B	21/06	
G 02 B	21/36	
G 02 B	26/10	C
G 02 B	26/10	1 0 4 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月11日(2007.4.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の光ビームを生成するための光源部と、

複数の光ビームをそれぞれ標本に照射するとともに光ビームの照射によって標本から発生する検出光を検出するための複数の光照射検出部と、

複数の光照射検出部で検出された検出光をそれぞれ光電変換して画像信号を生成するための画像検出部と、

画像検出部で光電変換される検出光の発生部をそれぞれ走査するための複数の走査部と、

、
画像検出部と複数の光照射検出部とをそれぞれ光学的に接続するための複数の光ファイバー部とを備えている、観察装置。

【請求項2】

請求項1において、画像検出部が走査部を内蔵しており、光ファイバー部が光ファイバ一束で構成されている、観察装置。

【請求項3】

請求項1において、複数の走査部を制御するための制御部を備え、制御部は少なくとも二つの走査部を同期動作させる、観察装置。

【請求項4】

請求項1において、複数の光照射検出部が、反射光観察用の光照射検出部と蛍光観察用

の光照射検出部と透過光観察用の光照射検出部の少なくとも二つを含んでいる、観察装置。